



ラスカー君

カラス カンナ ガワ

# 烏・神流川だより

国土交通省 高崎河川国道事務所



カンナちゃん

第43号 H20.3.27



烏川護岸にも春

「この綺麗な水仙は、誰が管理しているのでしょうか？」問い合わせがあって始めて水仙が咲いているのに気が付きました。場所は高崎市聖石橋たもと左岸側です。国道17号のガードレールで死角になっていました。綺麗だけど困った！河川管理上は草木を植えてはいけないうちになっています。年2回の除草工事で一緒に刈っていたのは確かですが、徐々に自然繁殖したらしい。比較的影響は少ない場所ですがね・・・。

## 烏川に小白鳥飛来！



2年ぶりに烏川角淵付近で小白鳥を見かけました。



# COME BACK , SALMON



## 利根川を遡上するサケが急増中！

昨年12月、利根川中流域にある利根大堰を遡上したサケの数は、1983年の調査開始以来最多の4,769匹でした。多くの皆様の地道な活動成果が現れつつあり、地域に夢を与えています。

## 高崎河川国道事務所管内の状況

高崎河川国道事務所が管理している利根川水系烏川、神流川、鍋川、碓氷川の区域でも平成17年度には神流川で遡上が...、平成18年度には鍋川で産卵床が...、そして平成19年度には烏川でも遡上が確認され、サケは徐々にふるさとの川に戻って来ています。

## 第21回

## サケの稚魚一斉放流と記念式典開催！



参加者数

約2,500人

ゴミ収集量

約3 m<sup>3</sup>

放流稚魚数

約4万匹

当高崎河川国道事務所  
で育てた280匹も一緒に  
放流しました。

ぼくらのサケを育てる会では、命の大切さを学んでもらおうと、昨年12月10日に高崎市内の小中学校を中心に6万粒のサケの卵を配布しました。

それから約3ヵ月、子供から大人までがサケの稚魚の成長を観察しながら生命の大切さを知り責任感を養い、環境意識を向上させることができる事業に参加しました。

当日は、各々が育てた稚魚を持参し、一斉放流しました。続いて綺麗な河川環境を守るため、会場周辺の清掃活動も実施しました。

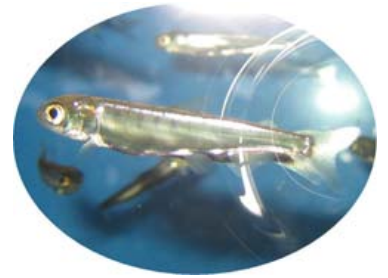


## 大きくなって戻ってきてね！

烏川河川敷へは、大勢の参加者が次から次へとやって来ました。式典の間も、稚魚が元気か？大きく沢山育ったか？隣のバケツが気になります。愛情を込めて育てたサケを放流してしまうのは少しさみしいです。



私が川へ放してあげる。



放流したサケの稚魚。



ゴミも沢山集まりました。

## ぼくらのサケは生き残れるか？

日本の河川でふ化したサケの幼魚はオホーツク海に出た後、北太平洋のベーリング海からアラスカ湾を回遊。カムチャッカ半島、千島列島経由で2～7年で産卵のため元の川に戻ってくるといふ。サケの成長期に適した海水温度は8～12度で、越冬期は5度前後。北海道大学研究チームが日本の河川に生息するサケの生態を予想したところ、このまま地球温暖化で海水温が上昇すると21世紀末までに生息域がなくなり、サケは壊滅状態になるといふショッキングな内容が新聞報道されました。せっかくぼくらが育て大きくなったサケのピンチです。ぼくらはなにをしたらよいのでしょうか。





ゴミ拾いが済んだら乗ってもいいよ！

これからもぼくらのサケを応援しよう。

### 川と海を汚さない工夫と心がけ

- ・石鹸やシャンプー、洗剤等は余分に使い過ぎないようにしよう。
- ・お風呂の残り湯は、洗濯や掃除、トイレの排水等に再利用しよう。
- ・調理クズや食事クズを流さないようにしよう。
- ・米のとぎ汁は植木や畑の撒き水に再利用しよう。
- ・天ぷら油は新聞紙やボロ布にしみ込ませて処理しよう。
- ・汚れた食器や鍋は、紙等で拭いてから洗おう。

### 地球の温度を上げない工夫と心がけ

- ・冷房の温度を1度高く、暖房の温度を1度低く設定しよう。
- ・週2日往復8kmの車の運転を止めよう。
- ・1日5分のアイドリングストップをしよう。
- ・主電源を切る。長時間使わない時はコンセントを抜きましょう。
- ・シャワーを1日1分家族全員が減らそう。
- ・お風呂の残り湯は、洗濯や掃除、トイレの排水等に再利用しよう。
- ・ポットやジャーの保温を止めよう。
- ・家族が同じ部屋で団欒し、暖房や照明を減らそう。
- ・買い物袋を持ち歩き省包装の野菜を選ぼう。
- ・見たいテレビ番組だけを選び、1日1時間テレビ利用を減らそう。

## 平成19年度烏・神流川クリーン作戦年間実施結果

平成20年2月24日(日)に予定していた平成19年度最終のクリーン作戦は、藤岡市が準備を進めていましたが、今シーズン最大の寒気が流れ込み大雪となったため、中止となりました。

自治体名	実施日	参加者(人)	ゴミ量(kg)
高崎市	7月1日(日)	1,380	2,500
(新町支所)	7月5日(木)	140	25
(新町支所)	7月6日(金)	100	125
小計		1,620	2,650
藤岡市(神流湖)	5月20日(日)	150	1,000
小計		150	1,000
玉村町	7月1日(日)	91	20
	7月8日(日)	678	633
小計		769	653
神川町	7月16日(月)	300	470
小計		300	470
上里町	7月7日(土)	60	30
	7月28日(土)	120	60
小計		180	90
合計		3,019	4,863

### 過去4年間の実績

年度	参加者(人)	ゴミ量(kg)
16年度	4,341	15,981
17年度	3,040	8,498
18年度	3,999	15,788
19年度	3,019	4,863

実施年度毎に、中止箇所ができてしまったり、台風等による出水でゴミが上流から下流へ、あるいは海まで流されてしまったりと、条件が異なるため数字だけで単純比較はできませんが、参加者数が増え、ゴミ量が減少するようにしたいものです。



# 河川愛護モニターの募集

高崎河川国道事務所では、河川をやさしく見守って下さる河川愛護モニターを募集します

活動内容	日常生活範囲内で知り得た情報を河川管理者に伝えること等
機 関	平成20年7月1日から2年間
活動範囲	烏川及び碓氷川 高崎市倉賀野町～下豊岡町 烏川及び鑓川 五料地先（利根川と烏川の合流点付近）～山名町 神流川 西金久保地先（烏川と神流川の合流点）～浄法寺地先 （ 烏川境は共栄橋となります ）
応募資格	烏・神流川に接する機会が多く、河川愛護に関心を持つ20才以上の方
応募方法	完成はがき又はファックスに、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・活動範囲の希望・地域活動への参加経験等記入して送って下さい
応募締切	平成20年5月12日
応 募 先	国土交通省 高崎河川国道事務所 河川管理課 河川愛護モニター担当矢嶋 住所 〒370-0841 群馬県高崎市栄町6-41 F A X 027-345-6091 T E L 027-345-6041

発行・問い合わせ先

国土交通省 高崎河川国道事務所 河川管理課  
〒370-0841 高崎市栄町6-41  
TEL027-345-6041 FAX027-345-6091